

マスターズ水泳クラブ各位

第19回オールマスターズスイミング
フェスティバル in 三重実行委員会
委員長 目黒 伸良

『第19回オールマスターズスイミングフェスティバル in 三重』開催のご案内

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場にて『第19回オールマスターズスイミングフェスティバル in 三重』を、今年も「あなたが主役の水泳祭 (2日間)」をテーマに、別紙の内容にて開催いたしますのでご案内を申し上げます。

伊勢湾そして熊野灘に接している三重県は、昔から白砂青松の海水浴場が多数点在しております日本有数の海水浴場のメッカであります。この地に全国よりマスターズスイマーが集い、マスターズスイミングフェスティバルが開催されますことは、殊のほか意義のあることと考えます。

お陰様で毎年2000名前後の参加者に出場していただき、本フェスティバルは全国大会として定着いたしました。特に会場の三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場は、開放感あふれるプールにバックプレート付きの新型のスタート台が取り付けられ、泳ぎやすく好記録がでる会場ということで、出場選手の皆様に大変喜んでいただいております。そして、昨年も好記録のラッシュに沸きました。これも偏に参加していただいている皆様のご支援とご協力の賜と、こころよりお礼を申し上げます。

本フェスティバルは、第1回フェスティバルより単に年齢区分別に泳ぎの速い遅いを決めるのではなく、自己申告タイム制を取り入れております。この自己申告タイム制は、本フェスティバル当日に泳ぐ予想タイムを申込時に自己申告していただき、それにどれだけ近く泳ぐことができるかという方法です。これは、自己のタイムを知り、それに基づいて日頃の練習内容の質と量そして健康状態等を総合的に分析し、自己申告タイムを決めることであり、無理のない自己への挑戦であります。そして、そのことの中に上位入賞を狙うことと同じ価値があると考えております。

つきましては、全国のマスターズスイマーの皆様にご参加をいただき、自己の記録に挑戦する素晴らしさと、勝負の醍醐味を十分に味わっていただきたいと思っております。

また、三重県は日本の中央に位置し、長い歴史と豊かな文化と海の幸・山の幸に恵まれた県であります。そして、昨年は先進国の首脳が伊勢鳥羽に集まりサミットが開催されたことは記憶に新しいところでございます。是非、本フェスティバル終了後は、存分に県内の観光を楽しまれることをお勧めいたします。

それでは、皆様方の多数のご参加を関係者一同心よりお待ち申し上げます。

敬具